

美術領域 絵画コース

科目名の後の()は単位数 *必修科目 #選択必修科目

		1年	2年	3年	4年
基礎 教育 科目 (36 単位 以上)	学習基礎 (4単位以上)	大学入門セミナー (2)、日本語表現Ⅰ (*2)、キャリアデザインA (2)、キャリアデザインB (2) その他			
	芸術・デザイン (4単位以上)	色彩論 (2)、アート・マネジメント (2)、その他			
	歴史・文化・社会 (4単位以上)	日本の歴史 (2)、文化人類学 (2)、その他			
	科学・身体 (4単位以上)	生物とデザイン (2)、身体表現論 (2)、その他			
	外国語 (5単位以上)	基礎英語Ⅰ (*1)、英語コミュニケーションA (2)、その他			
	学科で推薦する上記科目の合計単位数は36単位に満たしていないのでその他の履修が必要。				
芸術工学基礎(20単位以上)		コンピュータ基礎実習 (2)、デッサン基礎実習 (2)、工芸基礎実習 (2)、現代美術 (#2), その他			
専門 教育 科目 (68 単位 以上)	学科共通科目	アート・クラフト概論 (*2) 美術基礎実習 (*2) クラフト基礎実習 (*2) ドローイング (4) スケッチ・素描・イメージ (*2) 作品の見方 (2) 彫刻基礎 (2)	日本画技法 (2) フィギュア技法 (2) 美術工芸教育論 (2) 模型・フィギュア造形論 (2) 工芸史 (2)	メディア演習 (4) その他、以下のいずれか 釉薬技法演習 (2) ステンドグラス演習 (2) 金属造形演習 (2)	
	領域科目	美術実習A (#2)	美術実習B (#2) 絵画演習A (#4) 版画表現 (4) フィギュア表現 (4)	絵画演習B (#6) 絵画演習C (#6)	美術特別演習 (#4)
	特別科目				卒業研究 (*10)

※履修モデルはあくまでも目安で、各自の専門領域、研究に関わる科目を履修する事が望ましいです。また、このモデルでは履修単位数は最低限度で設定されています。これを参考にして、自分自身の4年間の学習計画を作ってください。

※基礎教育科目は、上記に記載の最低単位数を合計しても、必要36単位にはなりません。記載以上の単位を履修する必要があるので注意してください。

※芸術工学基礎区分は、「芸術工学概論」「環境デザインとは I」「ユニバーサルデザイン」「自然とデザイン」「図像学演習」「アニメ史」「写真史・映画史」「ファッションデザイン概論」「現代美術」のいずれか4単位必修です。

美術領域 フィギュア・彫刻コース

科目名の後の()は単位数 *必修科目 #選択必修科目

		1年	2年	3年	4年
基礎 教育科目 (36 単位 以上)	学修基礎 (4単位以上)	大学入門セミナー (2)、日本語表現Ⅰ (※2)、キャリアデザインA (2)、キャリアデザインB (2) その他			
	芸術・デザイン (4単位以上)	色彩論 (2)、アート・マネージメント (2)、その他			
	歴史・文化・社会 (4単位以上)	日本の歴史 (2)、現代社会論 (2)、その他			
	科学・身体 (4単位以上)	生物とデザイン (2)、身体表現論 (2)、その他			
	外国語 (5単位以上)	基礎英語Ⅰ (※1)、英語コミュニケーションA (2)、その他			
	学科で推薦する上記科目の合計単位数は36単位に満たしていないのでその他の履修が必要。				
芸術工学基礎(20単位以上)		コンピュータ基礎実習 (2)、デッサン基礎実習 (2)、工芸基礎実習 (2)、現代美術 (※2), その他			
専門 教育科目 (68 単位 以上)	学科共通科目	アート・クラフト概論 (※2) 美術基礎実習 (※2) クラフト基礎実習 (※2) ドローイング (4) スケッチ・素描・イメージ (※2) 作品の見方 (2) 彫刻基礎 (2)	日本画技法 (2) フィギュア技法 (2) 美術工芸教育論 (2) 模型・フィギュア造形論 (2) 工芸史 (2)	メディア演習 (4) その他、以下のいずれか 釉薬技法演習 (2) ステンドグラス演習 (2) 金属造形演習 (2)	
	領域科目	美術実習A (※2)	美術実習B (※2) フィギュア・彫刻演習A (※4) フィギュア表現 (4) 版画表現 (4)	フィギュア・彫刻演習B(※6) フィギュア・彫刻演習C(※6)	美術特別演習 (※4)
	特別科目				卒業研究 (※10)

※履修モデルはあくまでも目安で、各自の専門領域、研究に関わる科目を履修する事が望ましいです。また、このモデルでは履修単位数は最低限度で設定されています。これを参考にして、自分自身の4年間の学習計画を作ってください。

※基礎教育科目は、上記に記載の最低単位数を合計しても、必要36単位にはなりません。記載以上の単位を履修する必要があるので注意してください。

※芸術工学基礎区分は、「芸術工学概論」「環境デザインとはⅠ」「ユニバーサルデザイン」「自然とデザイン」「図像学演習」「アニメ史」「写真史・映画史」「ファッションデザイン概論」「現代美術」のいずれか4単位必修です。

		1年	2年	3年	4年
基礎 教育科目 (36 単位 以上)	学修基礎 (4単位以上)	大学入門セミナー (2) 、日本語表現Ⅰ (*2)、キャリアデザインA (2) 、キャリアデザインB (2) その他			
	芸術・デザイン (4単位以上)	色彩論 (2) 、アート・マネージメント (2) 、その他			
	歴史・文化・社会 (4単位以上)	文化人類学 (2) 、現代社会論 (2) 、その他			
	科学・身体 (4単位以上)	生物とデザイン (2) 、身体表現論 (2) 、その他			
	外国語 (5単位以上)	基礎英語Ⅰ (*1) 、英語コミュニケーションA (2) 、その他			
	学科で推薦する上記科目の合計単位数は36単位に満たしていないのでその他の履修が必要。				
芸術工学基礎(20単位以上)		コンピュータ基礎実習 (2) 、デッサン基礎実習 (2) 、工芸基礎実習 (2) 、現代美術 (#2) ,その他			
専門 教育科目 (68 単位 以上)	学科共通科目	アート・クラフト概論 (*2) 美術基礎実習 (*2) クラフト基礎実習 (*2) ドローイング (4) スケッチ・素描・イメージ (*2) 作品の見方 (2) 彫刻基礎 (2)	日本画技法 (2) フィギュア技法 (2) 美術工芸教育論 (2) 模型・フィギュア造形論 (2) 工芸史 (2)	メディア演習 (4) その他、以下のいずれか 釉薬技法演習 (2) ステンドグラス演習 (2) 金属造形演習 (2)	
	領域科目	美術実習A (#2)	美術実習B (#2) 美術教育演習A (#4) 版画表現 (4) フィギュア表現 (4)	美術教育演習B(#6) 美術教育演習C(#6)	美術特別演習 (#4)
	特別科目				卒業研究 (*10)

※履修モデルはあくまでも目安で、各自の専門領域、研究に関わる科目を履修する事が望ましいです。また、このモデルでは履修単位数は最低限度で設定されています。これを参考にして、自分自身の4年間の学習計画を作ってください。

※基礎教育科目は、上記に記載の最低単位数を合計しても、必要36単位にはなりません。記載以上の単位を履修する必要があるので注意してください。

※芸術工学基礎区分は、「芸術工学概論」「環境デザインとはⅠ」「ユニバーサルデザイン」「自然とデザイン」「図像学演習」「アニメ史」「写真史・映画史」「ファッションデザイン概論」「現代美術」のいずれか4単位必修です。

		1年	2年	3年	4年
基礎 教育 科目 (36 単位 以上)	学修基礎 (4単位以上)	大学入門セミナー (2)、日本語表現Ⅰ (*2)、キャリアデザインA (2)、キャリアデザインB (2) その他			
	芸術・デザイン (4単位以上)	色彩論 (2)、アート・マネジメント (2)、その他			
	歴史・文化・社会 (4単位以上)	日本の歴史 (2)、文化人類学 (2)、その他			
	科学・身体 (4単位以上)	生物とデザイン (2)、スポーツ実技 (1)、その他			
	外国語 (5単位以上)	基礎英語Ⅰ (*1)、英語コミュニケーションA (2)、その他			
	学科で推薦する上記科目の合計単位数は36単位に満たしていないのでその他の履修が必要。				
芸術工学基礎(20単位以上)		コンピュータ基礎実習 (2)、デッサン基礎実習 (2)、工芸基礎実習 (2)、現代美術 (#2)、その他			
専門 教育 科目 (68 単位 以上)	学科共通科目	アート・クラフト概論 (*2) 美術基礎実習 (*2) クラフト基礎実習 (*2) ドローイング (4) スケッチ・素描・イメージ (*2) 作品の見方 (2) 彫刻基礎 (2)	日本画技法 (2) フィギュア技法 (2) 美術工芸教育論 (2) 模型・フィギュア造形論 (2) 工芸史 (2)	メディア演習 (4) 金属造形演習 (2) ジュエリー技法 (2) その他	
	領域科目	クラフト実習A (#2)	クラフト実習B (#2) ジュエリー・メタルワーク演習A (#4) 宝飾表現 (4)	ジュエリー・メタルワーク演習B (#6) ジュエリー・メタルワーク演習C (#6)	クラフト特別演習 (#4)
	特別科目				卒業研究 (*10)

※履修モデルはあくまでも目安で、各自の専門領域、研究に関わる科目を履修する事が望ましいです。また、このモデルでは履修単位数は最低限度で設定されています。これを参考にして、自分自身の4年間の学習計画を作ってください。

※基礎教育科目は、上記に記載の最低単位数を合計しても、必要36単位にはなりません。記載以上の単位を履修する必要があるので注意してください。

※芸術工学基礎区分は、「芸術工学概論」「環境デザインとは I」「ユニバーサルデザイン」「自然とデザイン」「図像学演習」「アニメ史」「写真史・映画史」「ファッションデザイン概論」「現代美術」のいずれか4単位必修です。

		1年	2年	3年	4年
基礎 教育 科目 (36 単位 以上)	学修基礎 (4単位以上)	大学入門セミナー (2)、日本語表現Ⅰ (*2)、キャリアデザインA (2)、キャリアデザインB (2) その他			
	芸術・デザイン (4単位以上)	色彩論 (2)、アート・マネジメント (2)、その他			
	歴史・文化・社会 (4単位以上)	日本の歴史 (2)、文化人類学 (2) その他			
	科学・身体 (4単位以上)	生物とデザイン (2)、スポーツ実技 (1)、その他			
	外国語 (5単位以上)	基礎英語Ⅰ (*1)、英語コミュニケーションA (2)、その他			
	学科で推薦する上記科目の合計単位数は36単位に満たしていないのでその他の履修が必要。				
芸術工学基礎(20単位以上)		コンピュータ基礎実習 (2)、デッサン基礎実習 (2)、工芸基礎実習 (2)、現代美術 (#2)、その他			
専門 目 (68 単位 以上)	学科共通科目	アート・クラフト概論 (*2) 美術基礎実習 (*2) クラフト基礎実習 (*2) ドローイング (4) スケッチ・素描・イメージ (*2) 作品の見方 (2) 彫刻基礎 (2)	日本画技法 (2) フィギュア技法 (2) 美術工芸教育論 (2) 模型・フィギュア造形論 (2) 工芸史 (2)	メディア演習 (4) ステンドグラス演習 (2) 釉薬技法演習 (2)	
	領域科目	クラフト実習A (#2)	クラフト実習B (#2) ガラス・陶磁器演習A (#4) 吹きガラス表現 (4) 陶表現 (4)	ガラス・陶磁器演習B (#6) ガラス・陶磁器演習C (#6)	クラフト特別演習 (#4)
	特別科目				卒業研究 (*10)

※履修モデルはあくまでも目安で、各自の専門領域、研究に関わる科目を履修する事が望ましいです。また、このモデルでは履修単位数は最低限度で設定されています。これを参考にして、自分自身の4年間の学習計画を作ってください。

※基礎教育科目は、上記に記載の最低単位数を合計しても、必要36単位にはなりません。記載以上の単位を履修する必要があるので注意してください。

※芸術工学基礎区分は、「芸術工学概論」「環境デザインとは I」「ユニバーサルデザイン」「自然とデザイン」「図像学演習」「アニメ史」「写真史・映画史」「ファッションデザイン概論」「現代美術」のいずれか4単位必修です。